※令和４年度以降入学生用

学校番号	T3010

令和５年度　工業科

教科	工業	科目	(学)情報処理技術	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

実習が中心に行う授業です。教えることより、自分で考えながらキーボードにたたいて課題をやっていきます。“習うより慣れよ”というのが一番あてはまると思います。毎回これをしなければならないというものではなくそれぞれのペースでやっていくかたちをとっています。

２　学習の到達目標

初心者の人でも、ワープロ、表計算ソフトが扱うことができる。具体的にいうと手書きの複雑でない文章であれば作成ができ、簡単な計算が必要な文章や書類が作成できるようになることが最低限の目標です。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	文書を作成するための基本的なソフトウェアの操作方法が理理できている。 文書作成のために必要な書式が理解できている。	文書作成にあたり適切な文字の大きさ、文章の配置や表などのレイアウトを考え判断ができる。	主体的に人に理解しやすい形のレイアウトを考えて文書の作成をおこなう。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	ワープロの基本操作の理解	ワープロソフトの基本的な事項について理解する。 文書づくりの準備に必要なページ設定について理解する	a:起動し終了時の文書の保存について理解する。 用紙サイズ、文字方向、行数、文字数などを理解する。 b:終了にあたり適切なファイル名等をつけことができる。 文書作成時に用紙設定、文字方向、文字数、行数などが適切かどうか判断できる。 c:主体的にファイル名などわかりやすくつける工夫ができる。 主体的にページ設定ができる。	課題 期末考査	課題	課題 振り返りシート
		文字の入力を理解する。 かな、ローマ字、ひらがな、カタカナ、全角、半角、漢字変換について理解する。	a:文書作成にあたり適切な文字が入力できているか。 b:漢字、ひらがな、カタカナ、数字など意識的に使い分けができる。 c: 主体的に文書にあった文字が入力できる。	課題 期末考査	課題	課題 振り返りシート
2	文書を作成してみよう	読みやすい文書にする。 フォント、文字の大きさ、文字の色、文字揃えなどを理解する。	a:文字の大きさ、フォント、色文字揃えが理解できているか。 b:文字の大きさ、フォント、色文字揃えを全体のレイアウトに対して工夫できる。 c:主体的にレイアウトを考えて文字の大きさ、フォントなど選択できる。	課題 期末考査	課題	課題 振り返りシート
		表や図などを挿入しよりわかりやすい文章にする。 適切な場所に適切な表や図を入れることができる。	a:表や図を適切な場所に挿入することができる。 b:全体のレイアウトを考え、表や図の位置や大きさを判断できる。 c:主体的に見やすい表を作ることができる。	課題 期末考査	課題	課題 振り返りシート
	表計算の基本操作の理解	表計算の基本な使い方を理解する。	a:起動、終了、文字、数字が入力できる。 b:文字、数字の入力を効率よく入力する方法を選択できる。 c:主体的に効率よく入力することができる。	課題 期末考査	課題	課題 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
		算術演算子および数式の計算の方法を理解する。	a:算術演算子と表計算でよく使われるマス（セル）目を使った計算方法を理解する。 b: 四則計算の順序やカッコを用いて計算式を作成できる。 c: 主体的に計算式の作成をおこなうことができる。	課題 期末考査	課題	課題 振り返りシート
		罫線を引いたり、合計・平均のオート計算を理解する。	a:罫線の引き方や合計、平均計算はオートによって計算することができる。 b:表全体見やすくするためにはどのように罫線を引けばよいか判断できる。 c: 主体的に全体のレイアウトを考えた罫線を引くことができる。	課題 期末考査	課題	課題 振り返りシート
	表を完成させよう	表をより見やすくするために列、行の幅を調整する。	a:表全体の行と列幅の変更方法を理解している。 b:表全体のバランスを考えて行、列の幅を変更できる。 c: 主体的に表を見やすくするために行、例幅を変更できる。	課題 期末考査	課題	課題 振り返りシート
		必要に応じて円やドルマークを数値に記号をつけたり、3桁ごとにコンマをつけたり、小数点以下の表示方法を理解する。	a:通貨記号をつけたり３桁ごとにコンマをつけたり小数点以下の表示について理解している。 b:通貨記号、３桁ごとのコンマ、小数点以下の表示ついて必要であるどうか判断できる。 c:主体的に小数点以下の処理方法、コンマや通貨記号をつけることをすることができる。	課題 期末考査	課題	課題 振り返りシート
3	総合演習	ビジネス文章や簡単な表を作成する。	a:起動、終了、文字、数字が入力できる。 b:文字、数字の入力を効率よく入力する方法を選択できる c:主体的に効率よく入力することができる。	課題 期末考査	課題	課題 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度